

のうきよう まがしべつ

謹賀新年

'90 **1**
No.181

年頭のごあいさつ 4

コミュニティコラム みんな・なかま 8

わが家の人気者 10

旅を夢みて ハワイの魅力、実感① さわやか台湾の旅② 11

澱粉工場の操業終る／平成元年原料甜菜の出荷終了 12

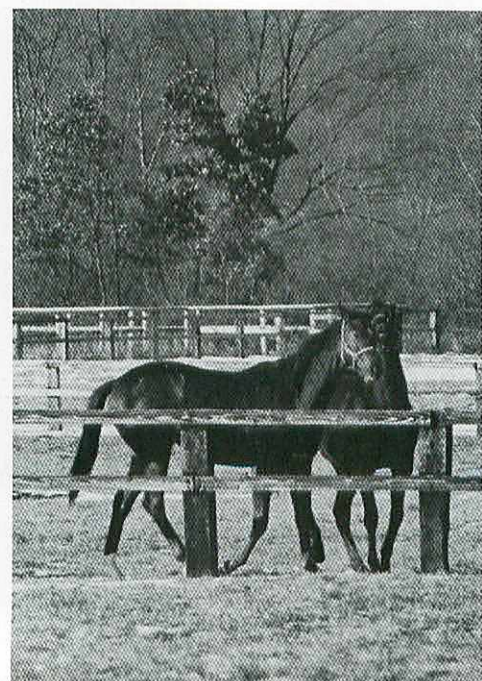
冬の総合検診 みんな健康で楽しい家族 14

理事会の経過／年始の業務日程 15

酪農ヘルパー／海外研修／酪対情報 16

乳成分・乳代単価ベストテン 17

今月のフォトアルバム 18



英国原産の競争馬サラブレッドは、優良種の代名詞。シンザン、ハイセーコー、タケホープ、トウショウボーイなどたくさんさんの優勝馬が登場した。

それら一世を風びした馬達は、種牡馬となって牧場で暮らしている。冬はともかく、牧場の朝は早い。朝日の中で楽しそうに散歩する名も知らぬ仔馬の中から、次世代の名馬が生まれていく。

謹んで新春を

お慶び申しあげます

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします
なお本年もなんとぞよろしくお預へ申し
あげます

平成二年元旦



中標津町農業協同組合

組合長理事

副組合長理事

理事

児玉光彦

山本雪信

佐々木政行

鷺見孝(喪中)

竹下吉日

秋山政雄

久我良夫

斉藤哲雄

鈴木祥幹

瀧ヶ平義明

太田功(喪中)

佐藤載康

岡部実(喪中)

白田慶和

外職員一同



国際化に向けて、足腰の強い農業、農協を

中標津町農業協同組合組合長理事 児玉光彦

明けましておめでとうございませす。

平成二年（一九九〇年）新年をご家族お揃いでお迎える事と心よりお慶び申し上げます。

昭和六十年からの円高により、経済構造の変化が進み、これまでの外需依存から、民間設備投資と個人消費へ本格的に移行し、経済は安定活況の中で推移したと思われます。

農業環境にあつては、農畜産物自由化、市場解放の聲が高まる中で、生産抑制の強まり等、国際化に向けての課題を抱え、一九九〇年の新年を迎えました。

さて、当地域ですが、春先のスタート時は低温でしたが、回復し、一番草収穫は、好天に恵まれ、量・質共に良好でした。二番草収穫時は、雨が多くご苦労があつたと思われます。

酪農にあつては、飲用乳の消費が伸びを示し、生産抑制が緩和された事で、生産の伸びが見られたと共に、初生犢、乳牛、肉牛等の価格は順調に推移し、まずまずの年であつたと思われます。

畑作、特に馬鈴薯においては、蒔付時の低温による生育の遅れと共に八月以降の高温多湿により疫病発生が見られ、農薬の問題もあつて、かつてない減収となつた厳しい年でした。生産者のご苦労に對し心より敬意を表します。

さて、今年であります。特に農畜産物の自由化、市場開放は日を追つて強まるであります。酪農は、飲用乳の伸び悩みにより、生産は前年度伸び率二・五割の調制となり、牛肉は、来年に自由化をひかえ、どの様な動きとなるのか心配されます。

また、畑作は作付指標の厳守を中心に生産調制が進められる厳し

しい状況にあります。

九十年代幕明けの年を迎え、農協にも多くの課題がある事を肝に銘じ、国際化時代に向かつて、農業、農協はどうあるべきか、どうするべきか英知を出し合つて進めてまいりたいと考えます。

今年、組合員の皆様よりご承認いただき、建設しております「なかしべつフーズ(株)」の創業の年であり、将来に向かつて最大の努力をせねばと考えております。

農協は組合員皆様の結果の核であり、協同の力こそ難局を乗り切る最大の力と考えます。どうか今年もご協力、ご指導をお願いいたします。最後になりましたが、平成二年が組合員、ご家族にとつて最良の年であります様、お祈りいたしまして、ご挨拶といたします。





年頭に当たって

北海道農業協同組合中央会会長 床鍋繁則

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

本年が皆様にとって明るい良い年でありますよう心から祈念するしだいです。

さて、昨年の北海道農業は、農家の皆様をはじめ関係各位のご努力により、悪条件を克服して総体的には豊かな作柄を迎えることができましたことは、ご同慶に存ずるしだいです。

しかし、一部の地域におきまして、最善の努力をされたにもかかわらず、被害を受けられた農家の皆様には心からお見舞い申し上げます。そして、本年は豊穡の秋を迎えられますよう、まずもって祈念いたします。

いま、本道農業をめぐる情勢は、輸入農畜産物の急増、主要作目の生産制限、農畜産物支持価格の引き下げなどのもとで、生産農家の

努力だけでは克服できない苛酷な状況にあります。

さらに、米の市場開放要求という、わが国農業を根底から破壊しかねない事態を迎えています。

私は、人間が存在する限り、一日も欠かせない食料の安定確保を図ることこそ、国の最優先課題だと信じます。従って食料は、自国で生産することの重要性を強く訴えますとともに、国民各層の理解と賛同を得て、米の市場開放阻止と主要食料の完全自給政策確立に組織をあげて取り組む決意です。

本道系統農協は、本道農業の進むべき方向を示した「北海道農業基本構想後期方策」を策定し、現在その取り組みを進めています。

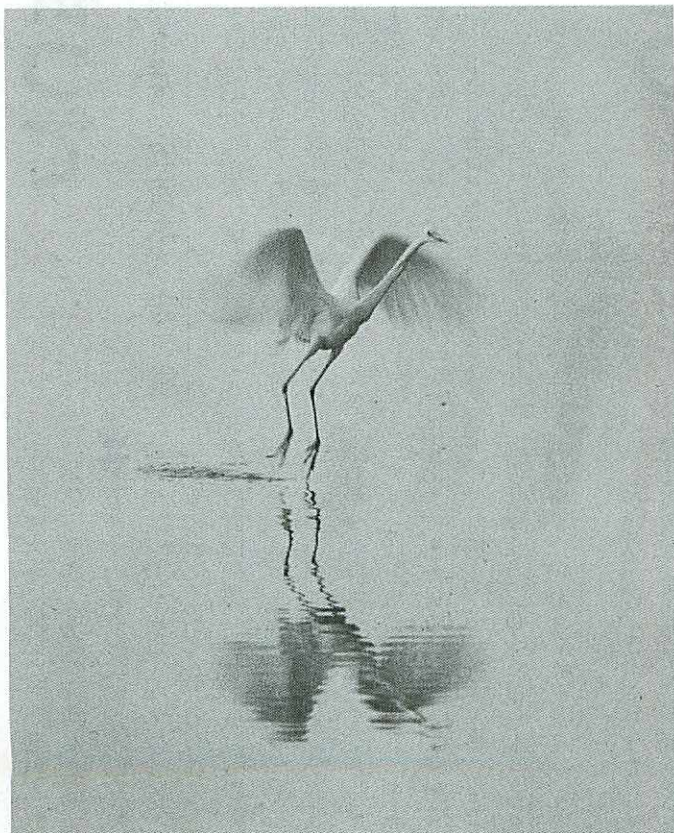
この方策は、組合員の皆さんの意向取りまとめが基礎となっており「組合員みんなが知恵を出し合い、みんなで推進する」ことにより、大規模・高生産性を生かし、

さらに良質、安全性を備えた、わが国の食料基地北海道樹立を究極の目標とするものです。

一方で私は、農村生活の良さを生かした、心の豊かさを大切にする活動も展開したいと存じます。

厳しい情勢の中でも、趣味や芸能など、身近な文化を生活面に活用し、農村生活をうるおいのあるものにしたいと念ずるものであります。

年頭に当たり、私たち全道九万八千戸の組合員は多くの道民の力がたとともに英知を結集して、北海道農業を力強く前進させますよう祈念してやみません。





実り多い年を祈って

中標津町農業協同組合参事 五百木 忠雄

あけましておめでとうございます。一九九〇年代の幕明けを、希望新たに迎えられたことと思います。

昨年は、牛乳が思いきり搾ることができ、また、個体価格も堅調で酪農にとっては、近年にない良い年であったかと思えます。しかし、畑作の馬鈴しょは、大幅な減収で大変厳しい年でありました。畑作の今後の

対策が大きな課題となりました。

農協事業は、生乳の増産、牛の増頭等によって、販売、購買事業が順調に伸び、また、貯金も増加し、組合の経営収支は、当初計画を上回る成果が見込めそうであります。したがって今年度も昨年十二月に肥料・農薬・燃料等の期中割戻しを行ない、少しでも組合員のコスト低減に努めて

まいりました。又、今年度総会で決

定いただきました、生活店舗の改装、澱粉工場の改修等につきましましては、夫々成果を納めることが出来ました。食品加工施設は、「なかしべつフーズ株式会社」として設立が終了しましたが、工場は補助事業の決定が遅くなり、完成は二月の予定であります。さて、今年の酪農情勢は、昨年牛乳



年頭の「あつちり」

北根室地区農業改良普及所長 雨野 和夫

明けましておめでとうございます。平成二年の新春を迎えるにあたり、心からお祝い申し上げます。

昨年は、春先から六月にかけて低温が続く、八月には高温に経過その後、秋に入って曇雨天が続く等、異常気象の一年でした。この結果、畑作物の馬鈴薯については大巾な減収となりました。又、てん菜については平年

をやや下回る程度となっております。

しかし、中標津町は馬鈴薯を中心とした畑作であり、この打撃は大きく今後、この対策が必要であります。

一方酪農については、グラスサイレージ並びに乾牧草の生産、調製に大変ご苦労されたと存じますが、生産量、品質共にまずまずの収穫ができたと思われれます。

又、生乳の生産については消費の

伸びにより、生産制限が緩和され乳価は据え置き、乳牛の個体販売価格が高値安定が続く等、酪農経営にとっては大変良い一年であったと思えます。これも偏に農家の皆さんの日頃の努力と関係機関各位の適切なご指導の成果であり、心より敬意を表するところであります。

の生産が大幅に伸びたため過剰ぎみになり、平成二年度の計画生産は、二・五パーセント程度の伸率になるようです。皆さんは、年のはじめに「一年の計」を樹てられるわけですが、設計図が悪ければ、良いものが出来ません。「営農計画樹立に当たっての基本方針」を十分ご検討されて、最良の営農計画を樹立して下さい。

寒さ一段と厳しくなっておりまして、組合員の皆様にはご家族揃ってご健勝で、そして実り多い年でありませう。ご祈念を申し上げます。新年のご挨拶といたします。

しかしながら、農業をとりまく環境は依然として厳しく、牛肉の輸入自由化など市場開放をはじめ、農畜産物の生産制限、価格の引き下げ等が予想されるところであります。このような状況下にあつて、今後は国際化に対応できる酪農経営の実現をめざし、生産性の向上とコストの低減、市場性の高い農畜産物の生産に努め、未来のある地域農業を守り育てていくために、関係機関と農家の皆さんが一体となり、共に努力を重ね、実り多い年でありませう。ご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



中標津町農協青年部部长 相 沢 進 司

地域に根ざした活動を積極的に

明けましておめでとございます。昭和から平成へと新時代を迎え、

二年後にひかえた牛肉の自由化、そして消費税の導入と、我々生産者にとって決して楽観できるものはなく、昨年は、大変厳しいスタートとなりました。

しかし、好調な消費の伸びに

る増産基調の中で、生産できた事は、今後への大きな弾みとなりました。畑作関係では、じゃがいもが、成育期における長雨で、疫病が発生し、収量、ライマンの低下が顕著でした。

こうした状況にあつて、我々青年部は、牛乳、乳製品、伯爵いも消費拡大のため、地元はもとよ

り他地域へも積極的にPR活動を展開しました。さらに、組織強化活動の一端として、独身者交流推進委員会を設置し、後継者の花嫁対策にも取り組んでいます。これは、短期間で結果は出ませんが、長期的展望に立って、継続させていかなければなりません。

対外的には、他団体との交流、ふれあいネットワーク、町行事にも積極的に参加する等、組織間異業種交流を深めています。

今後もふるさと創成、JR跡地開発や町づくり、町おこし等、地

域の一員としての役割も大きくなり、さらに協力体制を強化させてはなりません。

新しい時代に乗れ出す時、我々青年部は、農協及び地域の一組織として存在意義を高める事が大切になって来ています。青年部事業に若いエネルギーを集集し、さらに強力に展開して行きますよう。



中標津町農協婦人部部长 安 江 朝 子

農協とのつながりを密に

明けましておめでとございます。部員の皆さんご家族の皆さまには、ご健康で新年を迎えられた事を心よりお慶び申し上げます。

当初、大役を頂き不安でしたが、先輩の方々や事務局さんに親切に教えて頂き、今日に至っています事を深く感謝申し上げます。

また、あらゆる婦人部活動に役員の皆さん、部員の皆さんの絶大なご協力がなければ達成できなかったと思います。年頭に際して心より御礼申し上げます。

思い起こせば、農業祭には、青年部、酪対、婦人部が一緒に取り組み、とても楽しい農業祭になり

ました。私達婦人部は、いもだんご作り等をして協力。開陽台でのミルク・キャンペーン。農協ストアーでの道産米キララ397消費拡大では、婦人部もおにぎり作り、おもち作り等に協力し、大変好評でした。

十一月七日と八日に、婦人部の全道大会があり五名出席しました。農業分科会では、当地方と同じよ

うに、①乳質を良くする②体細胞は三十万以下にしよう③消費者との懇談会を開く。また、共同購入

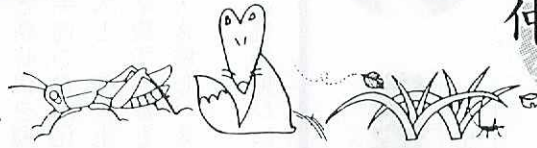
運動と記帳により、くらしの計画を樹て、地域の仲間と共に豊かな生活をしよう。等の申し合わせ案がみとめられました。

今後も農協とのつながりを密にして、部員相互の連帯をはかり、組織の力を結集し、残りの任期を頑張っていきたいと考えていますので、部員の皆様のご協力をお願い致します。

最後に、皆様の健康と二十一世紀へ向け農業が発展しますよう祈念して年頭の挨拶といたします。

なかま

仲間・はなし



素晴らしい農業 20年を振り返って

南俵橋 中村 敏夫

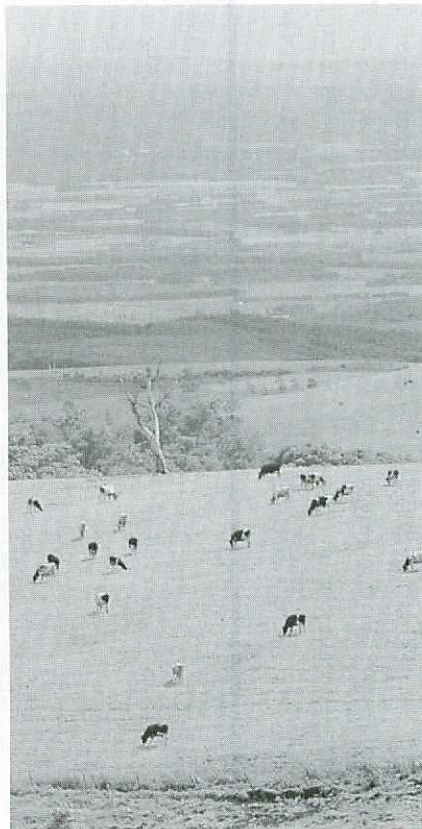
昭和四十三年に南俵橋に入植し、四十五年に結婚と同時に牛を購入、農民としてのスタートをしました。

すべてが初めてのことであり、失敗の連続の中、自殺を考えたこともありましたが、多くの人達に支えられ、現在に至りました。現在、草地三〇数畝、成牛二十、二十三頭、育成牛十五、十八。数年前成牛二十六頭まで飼った事もありましたが、一年間で、自分の能力の限界を感じ、二十頭に減らししました。また、土地の平面的拡大をするチャンスもありましたが、自分の能力と恩師の教えで増やしませんでした。

農業高校時代の思い出に、当時（昭和三十五年）の4HCなどで農民も日曜日を休もうという、取り組みをしておりましたが、なかなか守れず、罰則まで作ったりし

ました。自由競争の原理に勝てず、今も実現していないのではないかと思います。

私は、北海道に来てキリスト教を知り、洗礼を受けました。入植以来、日曜礼拝に出席し、農作業で休んだ事はありません。一週間



ごとのリズムの素晴らしさを体験しております。

このような私ですが、入植後数年間は、離農覚悟で暗中模索を続けておりました。そのような時、神戸から来られた牧師先生が「中村さん、現在何千万の負債があるか知りませんが、神第一、家族第二、職業第三という順序を崩さず

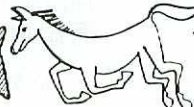
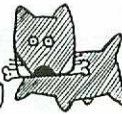
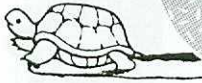
に生活をして下さい。もし、この順序を守って経営がだめになった時には、いつでも電話をして下さい。全責任を取りますよ。」といって帰られました。驚きと励げましを覚えましたが、それから数年、クリ

生活とは何であるかなど、全く判りませんでした。

しかし、その答えを自分のものにしてからは、それまでの経営も生活も一変し、牧師先生の言われた確信が、私にも判るようになりました。この秘訣を一人でも多くの人に伝えられたら幸いと思います。

みんな、

仲間・はなし



農業は、太陽・空気・水・大地といった永遠性のものから、人類の食物を生産し続けるもので、単純で、だれでもやれる職業と思っております。但し、戦後は、もうかる農業を目標に置いて来たため、本当の農業の意義を忘れてしまい、かえって希望を失いつつあるように思えてなりません。

現在のまま、儲かる農業を追求し、儲かれば儲かる程、資本の奴隷、家畜の奴隷、機械の奴隷、仕事の奴隷、負債の奴隷となりかねません。私達は、これら一つ一つを自由にコントロールできる自立経営をしなければ、結果的には、労働の喜びも、生活の楽しさも失いかねないと思います。

今迄は、働いただけ自分達のものとなる喜びで、苦しみに耐え、現在を築き、想像を超えた生活が出来ておりますが、この辺でゆっくり足元を見つめ、ゆとりある生活をして、農村は素晴らしい所だと都会の人からうらやましがられる所とし、お嫁さんが、喜んで来てくれる農村にして行くことが大

切だと思っています。

特に親の基盤を受け継ぐ若人は搾取農業から、素晴らしい農業を築くという意識革命をする必要がありましよう。もし、農業を楽しむことが出来るなら、生活の楽しさは、必ずついて廻ります。

「隣の
ホロニア」
フロンティアアン

祖父が屯田兵として移住した北海道。衣食住のどれも満足できるものではない中で、厳しい冬をどのようにしのいだのか、いまはもう聞く事もできない……。

私で四代目だが、道産子の私ですら長い冬と厳しい寒さがなければ、どんなにか過ごしやすいだろうなと思う。気候、風土、これほどうしろも無いが、悪い因習や家柄、身分、系類のこだわりがほとんどないところが好きだ。北海道を切り開いた人達は、厳しい自然

に立ち向かった時、だれでも共に助け合って行かなければならなかった現実があったからだろう。そこには、家柄とか、身分など言っている場合ではなかったと思う。フロンティア、スピリットとはいったい何だろう。

最近目にした本に、次のような事が書いてあった。「隣のトウモロコシ」というアメリカの農家の話があった。自分のところで、苦労して新しい品種を開発した場合、ややもすると、自分だけのものとしてあたため、自分だけの利益にする事が多いのですが、アメリカの農家では、新しく開発した品種の種子をすすんで、近所に配るという。

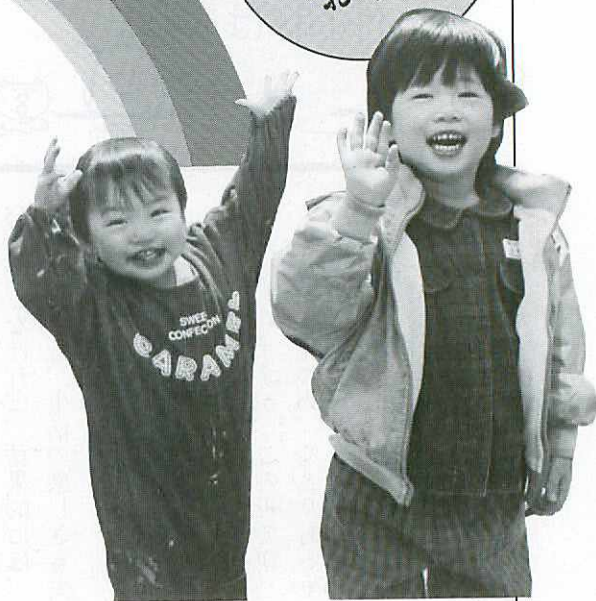
それは、自分のところだけ、いくら良い種を蒔いても、回りから良い花粉が飛んで来ないと、すばらしい実を結ばないからだと言う。たとえ話だろうが、いい話だ。明日の北海道に農家も一緒に地域ぐるみで知恵を出し合い、協力し合っていかなければ、生き残りはむずかしい。

わが家の人気者!

開陽地区
有田武士・智恵子さんご夫妻

長女 ^{ともみ} 智美ちゃん(4歳)
長男 ^{ゆたか} 豊くん(2歳)

かわいい2人
いつも仲良く
お手伝い



ちよつと照れ屋の智美ちゃん、
とつても人なつっこい豊くん。豊
くんは、お姉ちゃんの智美ちゃん
が大好き。だから、お姉ちゃんの
する事は何でもしたい。前なんか
は、自分でスカートを出して来て、
スカートをはいたまま資材課に買
い物へ、「やっぱり女の子だった
の。」と大笑いだったとか。

そんな女の子みたいにかわいい
豊くんですが、お父さんとお母さ
んのお手伝いは、もうすっかりや
ります。もちろん智美ちゃんも。
まず牛舎での二人の担当は、仔牛
にミルクをやる事。仔牛の後には、



猫にもちゃんとミルクをあげます。
糞かき棒や、ほうきを持って掃除
も。フォークを持って牛に、エサ
だつてあげちゃうのです。だから
智美ちゃんの牛には、特にエサが
いっぱいあたるそう。「仕事は遅い
けど、声だけはヨイシヨ!」って大
きいヨ。」と笑うお父さんの武士さ
ん。「でも結構助かつちゃうのヨ。
仔牛が風邪をひいたとか、便がや
わらかいとか、ちゃんと智美が教
えてくれるのヨ。」と笑うお母さん
の智恵子さん。

夏に入った日大の学生さんも、
「智美ちゃん、次は何やる。」と聞
いて、教えてもらっていたそう。

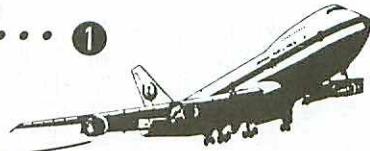
ちゃんと豊くん。そんな二人に智
恵子さんは、「自分の事ばかり考
えず、人の事を考える、人に優し
い子になってほしいですね。」と
ニッコリほほえんでいました。



「別に教えてはいないのに、こ
の牛は乳搾らなくていいのとか、
仕事の順番がちがうとか、おこ
られた事もあるのよ。」
本当におりこうさんの智美ち



旅を夢みて…①



ハワイの魅力、実感 根室管内農協貯金積立海外旅行

管内統一の農協貯金イベントとして行なわれているこの海外旅行企画。今回、十一月十六日から二十一日の日程で、常夏の国ハワイ

への旅が実施され、中標津町農協から七名を含め、標津町、上春別、

中春別の各農協が取りまとめた四十四名が参加しました。

当農協からの参加者は、少ない方で、始め淋しく感じられた方もいると思いますが、そこは、旅は道づれと言われるように、知らない者同志でも、わきあいあいとなり、旅本来の楽しさがありました。第一日目は、ヌアヌバリヤパン



シーライフパークで

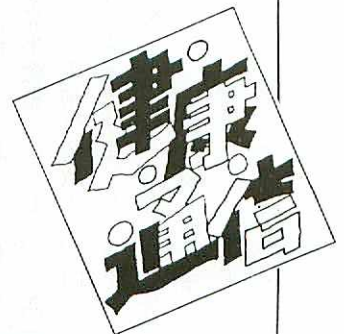


チポールの丘などを観光、見わたす展望に皆目を奪われた様子。

第二日目は、真珠湾でビジターセンターを見学。ポリネシアアンダーナイショーを見ながらの夕食は楽しいものでした。最終日には、シーライフ観光で、かわいくとて愛敬のあるイルカショーを楽しみ、夜の会食は、サヨナラパーティーでなごやかに、参加者の親睦と思い出をより深めるものとなりました。

かぜは万病の元

体力が低下しているときが注意



かぜは、ウイルスの感染によつて頭痛、発熱、全身のだるさの症状が起こるものですが、ウイルスを体内に取り込んでも発病するものではなく、睡眠不足、栄養不足などで、体が弱っている時にひきまます。市販のかぜ薬は、症状を抑えるためのものですから、最終的に体力が勝負です。

〔民間療法〕野菜で治す方法
◎シヨウガ六ダマ、長ネギの白い部分一本を三六〇ccの水で十分くらい煮つめ、スープやお粥にして食べます。

◎シヨウガ六ダマをすりおろし、熱湯とハチミツを加えてのみます。

農協貯金「さわやか台湾の旅」に十一月十日から、七日間の日程で職員一名も含め十七名が、楽しい旅に期待し、胸ふくらませて出発しました。暖冬でも、ずい分と寒くなった中標津を出発。釧路空港から成田へ向かい。その日のうちに、真夏のような台北市へ着きました。飛行機は、日本アジア航空で、海外旅行とは言え、日本語のよくわかるスチュワーデス（日本人）さんのため、安心しました。

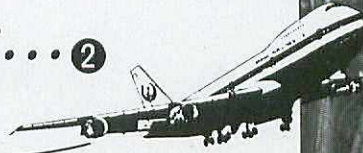
台湾は何といってもオカユ、いい米が使われ、味はとても美味しいものでした。

翌日、台北から世界一の大



旅を夢みて…②

自然美、料理まるごと楽しむ
農協貯金さわやか台湾の旅



理石産地で有名な、東部最大都市花蓮へ向かいました。市中には、舗道まで大理石が敷きつめられているのに皆ビックリ。「うちの家にも使えたらいいなあ、風呂にもいいなあ」と思っていたのは私だけでした。

平成元年度は、澱粉工場別生産目標数（二一七、六〇〇袋）を遵守するが、生産された馬鈴しよについては、全量処理を基本として、操業して来ましたが、去る十一月十五日無事終了致しました。

作柄については、夏期の高温、雨不足、八月中旬以降の長雨、疫病の発生等により、近年にない減収となり、きびしい年となりました。原料処理量三七〇、八二一俵で計画より、約十三万俵下廻り、製品生産量では一七〇、一四三袋で、工場割当袋数より、四七、四五七袋下廻りました。また、還元袋数は一三四、五五七袋で計画より四九、二三七袋下廻りました。歩留は一九・一%（前年十七・五%）平均ライマン価十六・一%、

澱粉工場の操業終る
気候、疫病にたたられ
かってない減収に
きびしさ一段と

ようか。ここでは、サンゴやヒスイなども格安で人気があります。

台北から花蓮へと行くにしたがい、だんだんと気温が上昇して、高雄では三十度にもなり、だまっても汗が吹き出し、額から流れ落ちるほどでした。バナナ園では、みごとにバナナに大歓声でした。(やっぱりバナナは台湾ですよ)この旅の宿泊で印象深かったのは、日月潭のサンムーンレイクホテルでしょうか。



景色のチックマンの日月潭のレイクムーンサン

この湖は、名前どおり、中央にある光華島を境に湖面の北側が「日」南側が「月」の形に似ている事からつけられ、ホテルからの眺めはとてすばらしく、その昔「美麗宝島」と讃えられたのもうなずけます。

暑さに体がなれる間もなく、台北にもどり最終日は、忠烈祠、中正記念堂、故宮博物館を見学しました。

あつという間の旅で、最終日になると若干物足りなさを感じましたが、楽しみはまた、次の機会にとっておくつもりです。

平成元年度原料甜菜の出荷終える

元年度、原料てん菜の出荷が十月二十日から始まり、十一月二十五日の終了予定でしたが、出荷時の降雨量が多く、一部圃場等の条件が悪く、予定より二日遅れの二十七日で終了しました。

昨年は、近年にない畑作物大凶作の年の中で、比較的安定した収量と糖度が確保出来た事について

安定収量でホッ

は、畑作農家において、せめてもは、救いであったと思います。平均収量については、ha当り三八、六八〇トンで平均糖分が一七・四％でした。

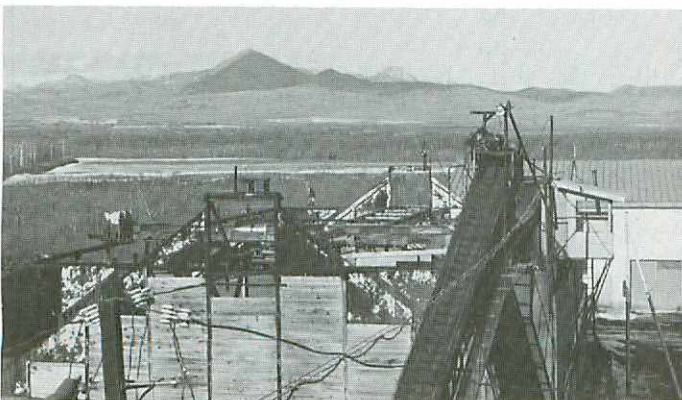
原料買入基準糖分が、十六・六と十六・九％と昨年同様据置きでしたが、糖分取引対策費が高糖質への移行となり、六十三年度で廃

止となった分が実質の目減り。澱原用馬鈴しよの減収の影響が大きく、きびしい年となりました。

平成二年度の作付面積については、他農協での減反分が増反となり、元年度の指数より、三十二・五haが増えた事もあって、おおよそ個々の希望作付面積に近くなっており、二年度の作柄に期待致したいところです。

(前年十六・四％)の実績となりました。

平成元年度は、約二、〇〇〇万円を設備投資して、製品の歩溜向上に努めて来ましたが、皆様のご協力によりまして回収率、九十七・六％(前年八十八・二％)と向上致しました。今後は製品の品質の向上に努めてまいりますので、耕作者各位の一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



忘年会、新年会と、身体も胃も
疲れる時期です。

皆さん体の調子は、いかがです
か？

昨年八月に行なわれた成人病
検診では、二九〇人の方が受け
られました。これは、昭和六十
三年度に比べると、二〇〇人弱
少なくなっています。

いつも言われる事ですが、成
人病は自覚症状がなく、気づい

冬の総合検診が 始まります!!

た時にはじわじわと病気が進行
している事が多いのです。

中標津町では、昨年十月まで
に八十三人の方が亡くなられて
います。その中で循環器の病氣、
特に心臓の病氣で亡くなられた
方はおおよそ二十人います。そ
の中でも半分以上は六十代、五
十代、四十代と働き盛りの年代
です。

また、胃がんで亡くなった方
が五人、肺がんで亡くなった方
が五人います。

早期発見、早期治療を行なえば、
決してこれらの病氣は恐くはあり
ません。是非、この機会に総合検
診を受けて、健康のチェックをし

早期発見、早期治療を行なえば、
決してこれらの病氣は恐くはあり
ません。是非、この機会に総合検
診を受けて、健康のチェックをし



ましよう。

中標津町では、平成二年一月十
七日(水)～二十日(土)の午前
中まで、成人病検診、胃がん検診、
肺がん検診・結核検診・エキノコ

ックス症検査の総合検診を次の通
り行ないます。

*日程 平成二年一月十七日～二
十日

*受付時間 午前七時～十時三十
分
午後一時～二時三十
分

*場所 中標津町保健センター

*対象 成人病検診
胃がん検診
肺がん検診

三十歳以上の方
エキノコックス症検査

三年以上検査を受け
ていない方
結核検診 十九歳以上
の方

*料金 成人病検診
四、一二〇円
胃がん検診 一、二三
〇円

肺がん検診 五一〇円
(農協で半額補助)
エキノコックス症検査

結核検診 無料

*受ける時の注意
午前中受ける方は、朝食をと

らないで来て下さい。
午後から受ける方は、朝食
は軽く、昼食はとらないで
来て下さい。

前日からアルコール、脂肪
の多い物はひかえて下さい。
胃がん検診を受ける方は、
前日の夜十時から飲食は一
切しないで下さい。

当日は、煙草を喫わないで
下さい。

*申し込みメ
切

平成二年一月十日(水)保
健センター(Tel二―二七三
三)か保健会をとおしてお
申し込み下さい。

尚、胃がん検診、肺がん検診
を同時に受ける方は午前中
におし下さい。

詳しい問い合わせは、保健セ
ンターまで。
当日は、健康手帳をご持参下
さい。

理事会

の経過

第十回理事会

開催月日 十二月四日

開催場所 農協中会議室

議案

- 一、昭和六十三年産、共計澱粉の精算について
- 二、平成元年度、共計澱粉生産物金融の融資単価設定について
一袋、二、九五〇円で決定
- 三、制度資金の追加申込について
- 四、平成二年度、公社営畜産基地建设事業施設実施計画について
- 五、営農資材特別対策について

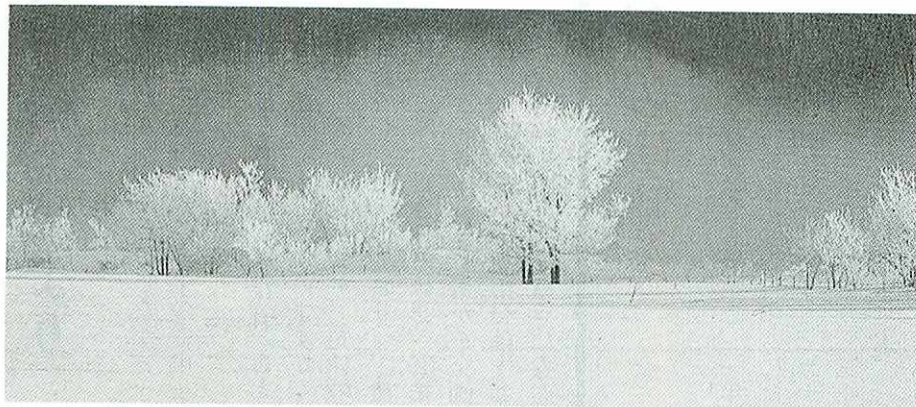
協議事項

- 一、各種助成金の見直しについて
- 二、平成元年度、組勘中間協議について

報告事項

- 一、自治監査報告について
- 二、中央会監査について
- 三、澱粉工場操業実績について
- 四、平成二年度、生乳計画生産目

- 標について
- 五、中標津ジュニアホルスタインクラブの設立について
 - 六、組合員の海外研修について
 - 七、役員海外研修報告について



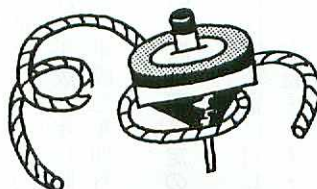
年始の業務日程のお知らせ

■ 休業

業務名	日 程							
	1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)	6日(土)	7日(日)	8日(月)
一般業務								
貯金、クミカン				午後3時まで (ATM午後6時まで)		ATMのみ 2:00まで		
ストアー				平 常				
給油所(農協前桜ヶ丘)				平 常				
人工授精				平常(受付午前10時まで)				

畜産販売関係業務

- 1月8日 初生トク、血清、集荷
1月10日 ホクレン市場、初セリ



酪農ヘルパー利用組合だより

フアム・エイの専任ヘルパーが増員され、当農協利用組合にも二名が配置され、稼働体制が出来上がりました。利用申し込みなどについては、事務局の酪農販売課に照会して下さい。

現在、利用組合には、一七四戸が入っています。ヘルパーは研修と組合員の畜舎と経営者との面識のため、一戸に一名が実習しています。ヘルパーを利用する時は二人

が一組でということでしたが、一人体制でも利用できますので申し込み下さい。

「酪農家も月一回は定休日」と、道内でも制度化されていますが、利用率に課題があります。先日の役員会でも意見が出ており、①農休日を設ける組合員の確認、②結婚記念日を農休日にし何かを企画したら、③ヘルパー利用料は支払うが、その日の乳代がゼロになら

ないのだから、農休日をとるという意識の定着が必要だ。④子供達と一緒に旅行もでき、若い人達も研修に気軽に出れるように。と多くの意見が、述べられました。今後、調査、啓蒙を積極的に進めますので、ご協力下さい。

海外視察研修旅行の実施

農業も国際化時代を迎え、国際競争力に対応出来る農業の樹立を目指し、農業者の広い知識を得ることを目的として、欧米の農業を視察研修する、海外視察研修旅行の積立てが、十一月より参加希望者百余名で始まりました。

この旅行は、毎月二万円づつ三年間積立てを行ない、その満額の範囲内の経費で、十日間程度の海外旅行を行なうというものです。すでに参加者の全体打合わせ会

議や、運営委員会も発足し、一年目の平成二年の秋(十月頃)には第一回目として、アメリカ、カナダのツアーが決まっております。三十名程度の参加者を調整中です。二年目の平成三年には、ヨーロッパ、平成四年には再びアメリカ、カナダを計画しています。

尚、この旅行の積立てについては、途中からでも積立てを始められ、旅行に参加されることも可能ですので、希望される方は農協の管理

課、金融課、改良課のいずれかにお問い合わせ下さい。また、すでに積立てをしている方は、参加年の調整で運営委員の方から連絡があると思いますので、ご協力の程よろしくお願ひ致します。

女性の参加も歓迎。

前年比106.5%の生乳計画生産

次年度は102.5%か

酪対情報

	上期実績 (前年比)	下期計画 (前年比)	元年度計画 (前年比)	備考
中標津	37,501 (106.5)	33,871 (106.6)	71,372 (106.5)	下期一律増6.6%

一、平成元年度下期以降の生乳計画生産
根室管内の地区別目標数量は超過、未達にかかわらず、各農協一〇六・六割。したがって、別表のとおり、中標津町農協は年間一〇六・五割です。

二、平成二年度生乳計画生産目標
現段階では、安定生産対策の全道中期目標を基礎とすれば、元年度修正目標対比一〇二・二割、一度三・一割が想定され、目標設定に当たって次の条件が必要です。

- (1) チーズ向け数量の上積み。
- (2) 特別調整乳の上積み。
- (3) 自主的な全乳哺育の実習。

全道の目標数量は、全国段階からの特別調整乳の配分、チーズ向け数量が決定される平成二年以降、あらためて協議し、平成二年四月に確定されます。

三、平成二年度の営農計画策定の目安

平成元年度修正目標数量に対し、一〇二割、一〇三割が目安と考えられ、現段階での未確定要素を考慮して、元年度目標数量(一〇六・五割)に対し、一〇二・五割を目安として、平成二年四月の確定時において必要な調整を行なう。

平成元年11月分乳成分・乳代単価ベスト10テン

順位	脂肪率 %	無脂固形分 %	乳代単価 円	体細胞数 万
1	太田 功 4.70	下川原 政市 8.89	太田 功 91.35	来栖 寛 5
2	鈿持 広昭 4.41	太田 功 8.86	真部 愈 87.86	斉藤 一美 6
3	真部 愈 4.38	保科 清 8.85	吉田 正行 87.16	飯島 清市 6
4	武田 勇 4.34	斉藤 一美 8.84	本多 萌 86.81	沖 芳美 7
5	本多 萌 4.32	中本 要 8.83	筒井 良秋 86.61	井上 芳行 8
6	金子 安一 4.31	久保 慶一郎 8.81	鈿持 広昭 86.59	岡 次郎 8
7	中村 敏夫 4.29	西村 和之 8.80	武田 勇 86.35	中山 進一 9
8	山下 孝二 4.24	竹下 日吉 8.79	中村 敏夫 86.12	筒井 富男 9
9	加茂 正毅 4.21	長谷川 寿 8.79	斉藤 靖 85.82	野口 史朗 9
10	斉藤 靖 4.18	野口 史朗 8.79	舟田 正義 85.66	花川 秀一 9
平均	3.90	8.57	82.40	22



異業種交流 組織間の つながり再確認

11月30日



異業間交流を行ない、じやがいも祭りやフロンティアフェスティバル等、互いに協力し合っている、農協青年部と商工会青年部は、ホテル秀月において交流会を開催しました。今後のイベントへの取り組み方や、町づくりについてテーブルディスカッションし、互いの協力体制の強化とスムーズな対応について確認し合いました。また、両部が抱える独身者の結婚対策についても熱っぽく論議され、互いに協力し合って進めていく事も提案されました。

今月の ポイント

12月15日



ポイントマスター これでわが家も料理天国!!

婦人部の 料理 講習会



農協婦人部では、雪印中標津工場の調理室において料理講習会を開催しました。普及所の榎田生改を講師に、参加した十七名の部員は、中華おこわ、チーズフォンデュ、豚肉の八幡巻等、五品の料理に挑戦。それぞれの料理のポイントをつかんだ皆さん、自慢の腕を振り食卓をにぎわす事でしょう。(楽しみですネ、ご主人)

12月19日

農協婦人部共同購入



ママな活動 すっかり定着

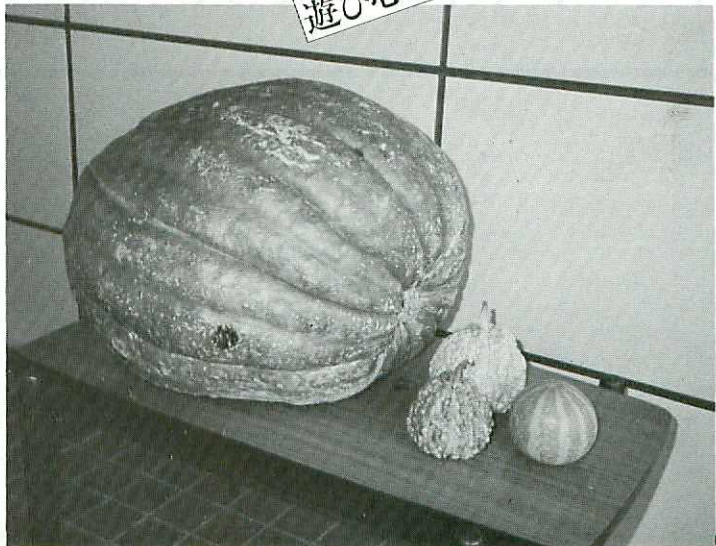


婦人部恒例のまめの共同購入が、今年も実施されました。袋詰めから引き渡しまで、自分達の手で行ない安価提供をしています。
この日、仕入れた豆を手際よく処理し、午後から引き渡しが行なわれました。手作りみそ用、お正月料理用と用途はさまざまですが、毎年安定した注文で、すっかりなじみの深い婦人部の事業となった感があります。

アイルランド

ジャンボ パンプキン

遊び心で育てると...



ジャンボカボチャ、てたのは、拓農の佐藤三男さん宅。「収穫した時には、三十八キ以上で、とても一人では持てなかつた。」という大きなカボチャを育てたのは、興味のある人達に育ててもらい、婦人部や青年部でコンクールでもやったらおもしろいんじゃないかな」と話すのは、敏さん。
このカボチャ、事務所玄関に展示していたところ、お母さんに連れられて来た、チビっ子もびっくり。中標津では、あまり目にしないものですから、注目度満点です。

12月の 組合日誌

- 4日 第10回理事会
- 7日 店舗利用者懇談会
- 8日 営農技術懇談会
打ち合わせ会議
- 11日～14日 中央会監査
- 21日 農協酪対役員会
- 22日 営農委員会
- 26日 第11回理事会
- 30日 御用納め



110番は 早さがいのち

事件、事故見たら聞いたら110番

- ◎ 110番は、事件や事故にあったとき、また見たり聞いたときにすぐ知らせていただく「あなたの声の交番」です。
- ◎ 110番は、早ければ早いほど事件や事故の解決に効果がありますので、できるだけ早くかけるようにしましょう。
- ① 何があったのか（どんな事件・事故かをまず先に）
- ② どこで（発生場所を具体的に）
- ③ いつ（何日の何時頃発生したのか）
- ④ 犯人は（いるのか、何人か、服装は、逃走方向は、車のナンバーは）
- ⑤ 今の様子は（事件の様子、けが人の状況は）
- ⑥ あなたは（あなたの住所と名前は、今電話をかけている場所と電話番号は）
中標津警察署



編集後記

世紀末、九〇年代の幕明けです。お正月は、朝から酔っぱらってもとがめられず、お屠蘇気分はいいものです。これ本来は、健康を願う薬用酒だったので、飲み過ぎて体をこわすのは本末転倒。（ン？お前だ！と言う声がある）

雑煮は、わが家では関東風。すまし汁に焼いた切り餅を入れます。関西では、味噌汁に焼いた丸餅を入れるところも多く、地方によっては、あん餅を入れるところもあるそうですネ。それぞれの家庭で、家庭の味を楽しめることでしょうか。

一年の計は元旦にあり、二日は初夢。一富士、二鷹、三ナスビと縁起の良い夢を一度は見たいと思うのですが、毎年目がさめると何も覚えていません。皆さんは、どんな夢を見るのでしょうか。（サスペンスドラマを見て、夢々うなされない様に気をつけましょう。）
今年（今年）は、多少の難関など駿馬のごとく勇氣を持って飛び越え、目標に向かってまっしぐらです。